



「人類史初」原発へ暴挙

攻撃未明に3時間超

ウクライナに侵攻しているロシア軍が、欧州最大のザポリージャ原子力発電所を占拠した。原発に対する攻撃は、国際法で禁じられた危険行為。欧州の大部分に深刻な汚染をもたらしかねない前例のない暴挙に、国際社会から非難の声が上がっている。

▼1面参照

「ロシア軍がザポリージャ原発を攻撃し、火災が発生した。ロシアはすぐに攻撃をやめ、消防隊を中に入れる」。4日午前2時半ごろ、ウクライナのクレバ外相がツイッターで訴えた。

同国の原子力規制当局によると、ロシア軍の攻撃が始まったのは、同日午前1時ごろ。同原発の所長はSNSで、「ロシア軍の砲撃で、消防隊が現場に近づけな」と訴えた。

ウクライナの原子力企業「エネルギーアトム」のペトロ・コチン社長代行は4日、同国のテレビで、「敵の部隊は発電所の管理棟前の広場から砲撃を始めた」と説明。攻撃は午前4時半まで続いたとして、「午前4

時半にウクライナ軍の防御が破られ、発電所や人員が支配された」と述べた。ウクライナには稼働中の原発が四つあり、このうち最も東側にあるのがザポリージャ原発だ。欧州最大級の出力で国内の電力の2割をまかなっている。

今回の侵攻で、ロシア軍はロシア本土や、2014年に一方的に併合したクリミア半島から、ウクライナ

「無謀」 各国強く非難

原発周辺での攻撃に対し、欧米や国際機関のリーダーからは、強い非難や懸念の声があがった。

4日未明、ザポリージャ原発の最新の状況についてウクライナのゼレンスキー大統領と電話協議した。英首相官邸によると、ジョンソン氏は「ブーチン大統領の向こう見ずな行動は、欧州全体の安全を直接的に脅かす」と述べたという。

ジョンソン氏は英国としてできることはすべてやるとしたうえで、国連安全保障理事会の緊急会合開催を呼びかける考えを伝えたという。

バイデン米大統領も3日夜、ゼレンスキー氏と電話で協議。2人はロシアに対し、軍事活動を止めて原発施設への消防士の立ち入り認めよう求めた。米エネルギー省は原子力事故対応チームを開始。同省のグラマンホルム長官はウクライナ

ロシア国防省は同28日、「ザポリージャ原発の周辺地域を支配下に置いた」と

主張していた。比較的早い時期から、同原発の攻路を

ウクライナのゼレンスキー大統領は4日午前のビデオメッセージで、「原発への砲撃は人類史上で初めてだ。もはや脅威ではなく、現実だ」と強調。「チェルノブイリという言葉を知っている全ての人に呼びかける。ヨーロッパ人よ、目を覚ましてください。ロシア軍を止めなければならぬ」と訴えた。

国際原子力機関（IAEA）のグロッシ事務局長は4日、「ザポリージャ原発の状況を深く憂慮する」とツイッターに投稿した。IAEAは前日、ウクライナに15基ある原子炉が紛争に巻き込まれると深刻な結果になりうることを警告していた。

一方、ロシア国防省のコナシエンコ報道官は4日の記者会見で、火災の原因に言及。「周辺をパトロールしていたロシア側部隊に対し、ウクライナの工作員が原発の訓練棟内から発砲し、反撃した。工作員が逃げる際、訓練棟に火を放った」と強弁した。（高野遼

<p>ザポリージャ原発</p> <p>ウクライナ規制当局のサイトなどから</p> <p>原子炉 計6基</p> <p>炉型 ロシア式加圧水型炉</p> <p>出力 1基あたり100万キロワット 欧州最大級、ウクライナ国内の5分の1の電力をまかなう</p> <p>稼働開始時期 ・1～5号機は旧ソ連時代の1980年代 ・6号機は独立後の95年</p> <p>稼働状況 発電中は4号機のみ</p>	<p>ロシア軍が進軍したエリア 米シンクタンク「戦争研究所」から</p> <p>ロシア軍の侵攻 ポーランドの「ロチャンネル・コンサルティング」から 3月3日時点</p>
--	--

一方、ロシア国防省のコナシエンコ報道官は4日の記者会見で、火災の原因に言及。「周辺をパトロールしていたロシア側部隊に対し、ウクライナの工作員が原発の訓練棟内から発砲し、反撃した。工作員が逃げる際、訓練棟に火を放った」と強弁した。（高野遼

川ワシントン、坂本進）